



井関小だより

令和3年7月

2021. July

かしこく、なかよく、たくましく、未来を創る井関っ子



「めりはり」のある井関っ子に・・・

校長 井上 靖資



7月になり、令和3年度の井関小学校がスタートして3ヶ月が過ぎようとしています。今年は梅雨の時期でも晴れが続き、昼と夜の寒暖差があるので、大人も子ども達も体調管理が難しいです。ましてやコロナ禍でのマスクを着用した生活ですから、子ども達の疲れやだるさもあるはずですが、井関っ子は元気です。中間休み、昼休みの時間もほとんどの児童が外に出て元気に遊んでいます。この「元気に遊ぶ」ことは小学生の子どもにとって、生活と学びの基本だと思っています。子ども達は遊びながら、いろいろなことに興味を持ち、友達と関わり、楽しく学びながら社会性を身に付けていきます。そして、成長するにつれて、気持ちの切り替えをしていくことの大切さを学校教育で学びます。私は子ども達に「めりはり」という言葉で知らせています。休み時間が終わり、遊びたい気持ちを引きずりながら算数の授業をしても、頭に入りません。気持ちに「めりはり」をつけることで切り替えが早くなり、集中力が向上し、自らが学習する意欲を持続できるようになります。この「めりはり」をつけるために、2つの具体的に実践することを全校朝会で子ども達に話しました。下の2つのポイントは学校だけでなく、家庭やどこの場所でも、誰もが意識して、実行できるようになってほしいと思っています。

- ① 先生や相手の人の目を見て、話をきくようにしましょう。(目で相手の気持ちが伝わる)
- ② 自分のものや、みんなで使うものをそろえるようにしましょう。(靴、本、スリッパ等)

夏休みまで、あと20日です。子ども達が安心・安全に充実した夏休みを過ごして、二学期には全校児童が「めりはり」のついた生活で更に成長した井関小学校にしていきたいです。



一年ぶりのプールです!!

更生保護女性会より6月の言葉



5,6年生が梅もぎしました!

井関っ子のがんばりは、井関小ホームページのブログに掲載してあります!!QRコードを読み取って、見てくださいね!
(教頭先生より)



4年生が地域のゴミ拾いを行いました